

大串ひろやす通信

調査なくして発言なしとは公明党の伝統です！会派の政務活動の成果を定例会ごと通信として発行しています。読まれてのご意見、ご感想をお待ちしています！



ページ	コーナー	内容
1	トップページ	◇ 千代田区議会副議長に就任！
2	緊急要望	◇ 子どもの健康と命を守るため、ワクチンの予防接種を！
3	ちょっと教えて	◇ 散歩ルート of 安全確保のための緊急要望を提出！
4	朗報	◇ 高齢者の肺炎球菌ワクチンの接種費用が今年度より無料に！
2	参考	◇ 赤ちゃん自身の力で上手に免疫抗体をつくることのできる

千代田区議会副議長に就任！



令和元年5月28日、千代田区議会第1回臨時会にて副議長就任の挨拶を行う

令和元年5月28日の千代田区議会第1回臨時会にて副議長に推挙され就任いたしました。「栄えある千代田区議会副議長の要職に就任することになり、身

に余る光栄であります。もとより力はございませんが、副議長として小林たかや議長を補佐し、区民福祉向上のため議会の役割が果たせるよう最大の努力をしてみまいります」（就任の挨拶にて・要旨）

その議会の役割は、ますます重要となっております。それは区民のために必要な具体的な政策の提案であり、執行機関に対する監視機能です。役割がきちんと果たせるよう区民の皆様の声に真摯に耳を傾け、また議会の活動を積極的に公開し、より区民に信頼される議会を目指してみまいります。そして、「議会があるから地域に信頼と希望が生まれる」といわれるよう務めてまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いたします。

子どものワクチン予防接種に 公費助成を！



6/28、千代田保健所にて子どものワクチン接種の公費助成について相談



7/1、子どもの健康と命をまもるための緊急要望を行う

参考

赤ちゃん自身の力で上手に免疫抗体を！

ワクチンで予防可能な子どもの感染症は、麻疹、風しん、ポリオ、結核、ジフテリア、破傷風、百日せき、日本脳炎、おたふくかぜ、みずぼうそう、インフルエンザ、小児の肺炎球菌感染症、B型肝炎、A型肝炎、ヒブ感染症、ロタウイルス胃腸炎、ヒトパピローマウイルスの17種である。(右ページの一覧参照)逆に、現在も有効なワクチンがなく予防が難しい感染症は、突発性発しん、ヘルパンギーナ、手足口病、伝染性紅斑、咽頭結膜炎、とびひ、マイコプラズマ肺炎、尿路感染症などである。ワクチンの必要性については「Know VPD」のHPに詳しい。「乳幼児期には、免疫が未発達なため様々な感染症にかかる。そして感染していくことで、免疫をつけながら成長していく。しかし、子どもがかかりやすい感染症には風邪のように軽いものだけではない。中には重症化し深刻な合併症や後遺症をおこしたり命を落とすこともありえる」「ワクチンは、自然感染と同じ仕組みで私たちの体内に免疫を作り出すもの。自然感染に比べて生み出される免疫力が弱いため、一回の接種では十分でなく何回かに分けて追加接種が必要になることもある。病気にかかりやすくなる生後6ヶ月ごろまでにしっかりと免疫をつけてあげる必要がある。この時期にワクチンを接種すれば、赤ちゃんの体に負担をかけることなく、赤ちゃん自身の力で上手に免疫抗体をつくることができる。だからこそ、生後2か月からのワクチン接種が大切!と、わかりやすい!

公明党議員団として、7月1日「子どもの命と健康を守るための緊急要望書」を区長に提出しました。社会で高まる感染症のリスクと予防の大切さ、また予防接種についての基本的な考え方として「受けやすい体制をつくって、接種率をあげる」ことが重要であることを強調しました！そして、具体的には、任意接種である以下4つのワクチン(右ページA~D→O印)について、区として公費助成を行うことを要望しました！

- A) ロタウイルスワクチン接種への公費助成を行うこと
- B) 百日せき予防のため三種混合ワクチン(DPT)を追加で小学校就学前年度に接種できるよう公費助成を行うこと
- C) ポリオワクチンも同様に追加で小学校入学前年度に接種できるよう公費助成を行うこと
- D) おたふくかぜワクチンも同様に小学校就学前年度に2回目の接種ができるよう公費助成を行うこと

必要なワクチンを適切な時期に適切な回数接種できるように

日本小児科学会が推奨する予防接種スケジュール 2018年8月1日版 日本小児科学会



ワクチン	種類	乳児期								幼児期					学童期/若年期							
		生後1週	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	9-11か月	12-15か月	16-17か月	18-23か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳以上	
インフルエンザ菌b型 (ヒブ)	不活化		①	②	③					④ (注1)												
肺炎球菌 (PCV13)	不活化		①	②	③					④	(注2)											
B型肝炎	ユニバーサル		①	②				③													(注3)	
	母子感染予防	①	②																			
ロタウイルス	1価		①	②																		
	5価		①	②	③				(注4)												(注5)	
4種混合 (DPT-IPV)	不活化			①	②			③		④ (注6)					(7.5歳まで)							
3種混合 (DPT)	不活化			①	②			③		④ (注6)					(7.5歳まで)						⑤ (11-12歳)	
2種混合 (DT)	不活化																				⑥ (11歳)	
ポリオ (IPV)	不活化			①	②			③		④ (注6)					(7.5歳まで)							
BCG	生						①															
麻疹・風疹混合 (MR)	生									①					②							
水痘	生									①		②									(注11)	
おたふくかぜ	生									①												
日本脳炎	不活化														①	②	(7.5歳まで)				③ 9-12歳	
インフルエンザ	不活化																				毎年 (10、11月などに) ①②	
ヒトパピローマウイルス (HPV)	不活化																				(注13)	
																					小6	
																						中1
																						①②③ (注14)
																						中2~
																						高1

■ 定期接種の推奨期間 ■ 定期摂取の接種可能な期間 ■ 任意接種の推奨期間 ■ 任意接種の接種可能な期間 ■ 日本小児学会として推奨する接種期間 ■ 健康保険での接種時期

(日本小児科学会のホームページより。A~D、○印と→印は大串)

ワクチンは、接種する回数とその時期が予め定められている。定期■も任意■でもある(上の表の通り)。確実に抗体ができるようにするためである。接種費用は基本的に定期接種は無料、任意接種は実費となっている。任意といえども自治体によっては公費助成を行っている。特に大阪府河南町や千葉県いすみ市など

は任意も含め就学前のすべての予防接種を全額無料で行っている。千代田区は任意では、おたふくかぜの一回とインフルエンザのワクチン接種を無料としている。他のAロタウイルス、B百日せきとCポリオワクチンの5回目の接種、Dおたふくかぜワクチンの2回目接種は実費である。B、C、Dは就学前の接種が推奨されている。集団生活が始まる前であり、また抗体価が落ちてしまう就学前にもう一回の接種が必要とされているためだ。A~Dの予防接種に公費助成を行い、必要なワクチンを適切な時期に適切な回数接種できるようにしたい!



ちょっと教えて



散歩ルート等の安全確保を 求め緊急要望を行う！



5月14日、散歩道等の安全確保を求めて緊急要望
左から子ども教育部長、区長、大串、米田議員

大津市の県道交差点で保育園児らの列に乗用車が突っ込み3人が亡くなるという痛ましい事故が起きました。さっそく、公明党議員団として区長へ幼稚園、保育園、こども園各園の園児の散歩ルート等において安全対策を講じるよう要望しました！具体的には以下の3点です。

- 1、各園での散歩ルート等の安全点検を子どもの目線も入れて行い、必要な改善策を講じること
- 2、危険個所の改善を速やかに実行できるよう警視庁などの関係機関、各園、保護者などとの連携強化と情報交換が円滑にできる体制を確保すること
- 3、各園の教諭、保育士が委縮し保育、教育が制約されることがないように特段の配慮を行うこと

編集後記 今回は、相談のありました「乳幼児のワクチン予防接種」について報告させていただきました。議員団として先進自治体である千葉県いすみ市を訪問しお話を聴く

朗報



高齢者の肺炎球菌ワクチンの 接種が今年度より無料に！



5月30日、担当課長より制度の説明を受ける
左から担当課長、斎藤さん、大串、米田議員

本年4月より、65歳以上の高齢者の肺炎球菌ワクチンの予防接種費用が無料となりました！対象者には事前に予診票が送付され、指定医療機関に持参すると無料で接種が受けられます。担当課長は、体力や免疫力の落ちた高齢者は肺炎で重症になるリスクが高いとし、「予防接種を受けて健康寿命の延伸につなげてほしい」と。全額助成を受け、肺炎球菌ワクチンを接種した斎藤さん(写真左から二人目)は「区民の健康のために素晴らしい制度を作っていただきありがたい」と喜ばれていました。私は平成16年12月の定例会で高齢者肺炎球菌ワクチンの公費助成を提案し、翌年の4月より65歳以上の区民を対象に半額助成がスタート。この度の全額助成は区民の皆様朗報となりました！

ことができました。また、議員団として区長へ要望書も届けることもできました。一歩前進につながればと思います。
大串博康